



榎原神宮境内図

境内地 約五十三万㎡
(甲子園球場約十三個分)

畝傍山山頂遠望



畝傍山

榎原神宮の鳥居

榎原神宮の鳥居は表参道に二基、北参道と西参道に各一基の計四基あり、鳥居の形状は明神鳥居となっております。

昭和十五年に台湾の阿里山から運んできた檜で出来た鳥居でしたが、老朽化の為、平成二十八年に新しく建替えました。その際、この鳥居の歴史を後世に残す為に笠木部分には元の鳥居の檜を使用しています。

- 表参道鳥居の大きさ 高さ約10m・直径1m
- 北参道鳥居の大きさ 高さ約9m・直径六十五cm
- 西参道鳥居の大きさ 高さ約6m・直径六十五cm

【榎原神宮周遊を楽しむ散策コース例(約60分)】

第一鳥居から真すぐに延びる広い参道を通して神橋を渡り、第二鳥居を経て左手に南手水舎、右手に南神門が見える広場に至ります。そこから左に折れと満々たる水を湛えた深田池があり、中央の橋を渡って季節の風情を感じながら池を半周することができます。再び南神門に戻り門をくぐると広大な外拝殿前庭が見渡せ、左手に神楽殿を見ながら外拝殿へ向かい、ここで参拝後北神門へと歩を進めます。北神門を抜けると濃い緑に覆われた森林が深まる北参道となり、ほぼ中間地点の左手には畝傍山への登山口があります。北の鳥居を抜けて右折すると、美しく整備された森林遊苑の中を歩いて、出発地の第一鳥居へと戻ることができます。

【土間殿】
土間殿は法隆寺の五重塔をはじめ、多くの国宝や重要文化財の解体修理を手掛けた宮大工 西岡常一(にしかわ つねかず)氏が棟梁として初めて造営した建物です。

【本殿】※非公開
本殿は安政二年(一八五五年)の建物で、国の重要文化財です。京都御所の内侍所(ないしどころ)を明治二十三年の創建に際し、明治天皇より下賜され移築しました。



神武天皇御陵 (外拝殿より十五分程)

至八木駅方面



花と紅葉のみどころ
桜……三月下旬～四月中旬
つじ……四月下旬～五月上旬
紅葉……十月上旬～十二月上旬

- 参拝者休憩所
- 授乳室
- 喫煙所
- トイレ
- 車イス用トイレ
- 車イス貸出し
- 車イス・ベビーカー専用参拝路

12 榎乃杜
Café Kashi no Mori

営業時間: 10:30～17:00
(ラストオーダー) フード 15:00 / デザート・ドリンク 16:30

定休日: 火曜日 ※年末年始は営業日時が異なります。

TEL: 080-2482-1171 (カフェ直通)
0744-26-2789 (榎原神宮養正殿代表)



氷温熟成珈琲や、季節のお食事・デザートをご用意しております。緑に囲まれた空間で、ゆっくりとした時間をお楽しみください。